

千葉県立病院改革プランの改定について

千葉県立病院改革プランの改定（案）に係るパブリックコメントを実施したところ、4件の意見がありました。

パブリックコメント及び前回千葉県立病院運営検討会議での委員からの意見を受けて、別添のとおり最終案を取りまとめたので、本日の各委員からの意見を踏まえて、改革プランを策定することとしたい。

1 パブリックコメントの結果

実施期間 令和6年2月9日～3月8日

意見 4件（詳細は別紙のとおり）

意見対応 病床利用率の定義については、改定（案）に記載することとしたい。その他の意見については、参考とするに留めたい。

2 前回からの修正箇所

（1）令和5年度第1回運営検討会議における意見

「1月1日の能登地震、そういう災害が起きたときに、県立病院はどのように対応するのか。立派なものが出てきているが、それに従ってできるのか考えておいていただきたい。それをはじめにというところでもいいが、どこかに記載をしていただきたい。」との意見を受けて、

千葉県立病院改革プラン改定（案）の1ページ「第1はじめに」中の、千葉県立病院が提供する主な医療機能に、「災害拠点病院を中心とした中核的な災害医療の提供」を追加することとしたい。

（2）パブリックコメント意見への対応

病床利用率の定義については、千葉県立病院改革プラン改定（案）22ページに記載することとしたい。

3 公表に向けたスケジュール

本日の各委員の意見を踏まえて最終決定とし、今年度内に公表したい。

千葉県立病院改革プランの改定（案）に対する意見と県の考え方

千葉県病院局経営管理課

1 パブリックコメント実施期間 令和6年2月9日（金）～3月8日（金）

2 意見提出者数（意見の述べ件数） 2人（4件）

3 提出された意見の概要と県の考え方

	御意見の概要	県の考え方
1	P188「看護師等への業務のタスクシフト」は行うべきではない。医師事務補助者についてはそのために導入するならばわかるが、看護師や技師職、リハビリテーション職などの専門職は既に業務があふれており、彼らの時間外が増えるだけである。また、サービス残業も増える可能性がある。	貴重なご意見ありがとうございました。 いただいた御意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。
2	パブリックコメントの提出方法について。閲覧できる場所があるのだから、その場で書いて提出できるようにポストを設置した方が良いのではないか。閲覧するだけの場所では、その場で閲覧しても家に帰るまでに忘れてしまっているのではないか。	貴重なご意見ありがとうございました。 いただいた御意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。
3	<p>・経営指標に『病床利用率』が設定されていますが、これだけでは入院における経営状態を表す指標としては不十分です。もっと細かく病床の利用状態を示す必要があります。</p> <p>① 各病院の『許可病床数』、『稼働病床数』、『1日平均入院患者数』の3つの指標も追加で取り入れて、公表してください。（これら3つの指標は毎年保健所が病院に立入検査を行う際に、病院が保健所へ提出する資料の中に記載されています。）</p> <p>② 今年度の各病院の『許可病床数』、『稼働病床数』、『1日平均入院患者数』を教えてください。</p> <p>③ 病床利用率の定義を記載してください。</p>	<p>① 許可病床数は本文6ページ以降の病院概要に記載していますが、稼働病床数については、年度により変更があり、記載していないところです。 いただいた御意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。</p> <p>② 令和5年度分はまだ集計できませんが、令和4年度については下記のとおりです。</p> <p>【がんセンター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・許可病床数：450床 ・稼働病床数：362床 ・一日平均入院患者数：269人

		<p>【救急医療センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・許可病床数：100 床 ・稼働病床数：100 床 ・一日平均入院患者数：83 人 <p>【精神科医療センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・許可病床数：50 床 ・稼働病床数：50 床 ・一日平均入院患者数：43 人 <p>【こども病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・許可病床数：218 床 ・稼働病床数：204 床 ・一日平均入院患者数：115 人 <p>【循環器病センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・許可病床数：220 床 ・稼働病床数：207 床 ・一日平均入院患者数：126 人 <p>【佐原病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・許可病床数：195 床 ・稼働病床数：151 床 ・一日平均入院患者数：97 人 <p>③ 本文 22 ページに記載しました。 病床利用率＝延入院患者数／(日数×稼働病床数)</p>
4	<p>・188 ページに看護師の確保について記載されていますが、看護師以外に、准看護師の採用は行っているのでしょうか。令和6年度 千葉県職員(看護師)採用選考考査受験案内を見ましたが、准看護師について記載がありませんでした。人手が足りないならば、准看護師も採用する方法もあります。准看護師を採用しない理由はなぜでしょうか。</p>	<p>千葉県立病院では、それぞれの病院の機能に合わせた専門性を発揮した質の高い看護を提供するために、職員のスキルアップを図っています。現在、高齢化により複数の疾患を併せ持つ患者の増加や、高度かつ複雑になってきている医療への対応が求められる中、看護師のみの採用を行っているところです。</p>

(案)

千葉県立病院改革プラン

＜令和 3 年度～令和 6 年度＞

令和 4 年 1 月

(令和 6 年 月 一部改定)

千葉県

第1 はじめに

千葉県病院局は、高度・特殊な専門医療の最後の砦である全県（複数医療圏域）対応型の医療機能や地域の中核医療を担う県立6病院を管理・運営しており、いずれの県立病院も千葉県保健医療計画における重要な医療拠点と位置付けられています。

※千葉県立病院が提供する主な医療機能※

- ・先端・高度専門的ながん医療と研究
- ・全県を対象とした救急医療（3次救急）
- ・全県を対象とした精神科医療（精神科救急）
- ・高度専門的な小児医療
- ・循環器系疾患領域の高度専門医療及び市原・山武長生夷隅医療圏の地域中核医療
- ・香取地域の地域中核医療（急性期医療）及び在宅復帰支援
- ・災害拠点病院を中心とした中核的な災害医療の提供

千葉県立病院は、病院局を設置した平成16年4月から、地方公営企業（地方公営企業法の全部適用）として運営されていますが、本県の県立病院も他の公立病院（自治体立病院）と同様に医療機能のあり方の検討、医師をはじめとする医療従事者の確保、赤字体質の経営等の課題を抱えています。

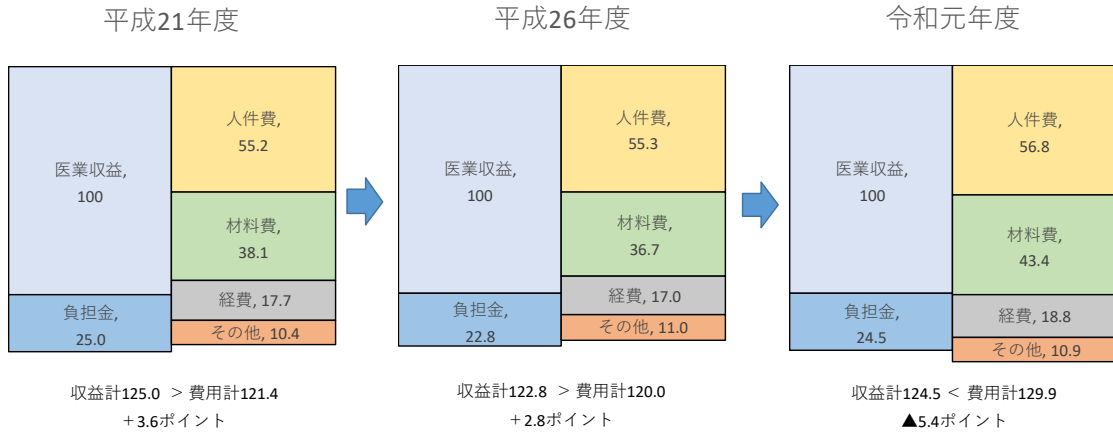
国は、公立病院の現状と課題を踏まえ、平成19年12月に「公立病院改革ガイドライン」、平成27年3月に「新公立病院改革ガイドライン」を策定し、全国の地方公共団体に対して、改革プランの策定による病院機能の見直しと病院事業経営の改革に総合的に取り組むよう要請しました。千葉県では当該要請に基づき、平成21年3月に「千葉県立病院改革プラン」（対象期間：平成21年度から23年度）、平成24年3月に「第3次中期経営計画」（対象期間：平成24年度から28年度）、平成29年6月に「千葉県立病院新改革プラン」（対象期間：平成29年度から令和2年度）を策定し、経営の健全化等に向けた取組を推進してきました。

その結果、平成22年度から25年度の間における千葉県立病院の経営状況は、経営改善に向けた取組の推進のほか、診療報酬の引き上げ等により医業収支が改善し、経常収支の黒字化、資金残高も120億円を超えるなど、健全な経営を維持しました。

しかし、平成26年度以降は、千葉県がんセンターにおける腹腔鏡下手術の死亡事故による患者数減少、会計制度の変更による退職給与引当金の分割計上、循環器病センター及び佐原病院での常勤医師の減少と周辺人口減少に連動した患者数減少等の複数要因により、病床利用率の低下や、医業収益の伸び悩みという状況となりました。

(資料 1)

(医業収益を 100 とした場合の負担金 (繰入金)、各経費比率)



(平成 21 年度、平成 26 年度、令和元年度の 3 年度間比較)

病院基本データ				比較 H21 ⇒ H26		比較 H26 ⇒ R1		比較 H21 ⇒ R1		直近比較	直近比較
	平成21年度	平成26年度	令和元年度	差	伸長率	差	伸長率	差	伸長率	5年	10年
医業収益	8,856	10,787	11,889	1,932	21.8%	1,102	10.2%	3,033	34.3%	増収	増収
入院収益	4,678	6,164	5,963	1,487	31.8%	▲201	▲3.3%	1,285	27.5%	減収	増収
外来収益	4,055	4,491	5,792	436	10.8%	1,301	29.0%	1,737	42.8%	増収	増収
繰入金	2,213	2,460	2,907	248	11.2%	447	18.2%	695	31.4%	増加	増加
医業費用	10,494	12,564	14,871	2,071	19.7%	2,306	18.4%	4,377	41.7%	増加	増加
給与費	4,888	5,970	6,753	1,082	22.1%	784	13.1%	1,866	38.2%	増加	増加
材料費	3,377	3,958	5,156	581	17.2%	1,198	30.3%	1,779	52.7%	増加	増加
経費	1,566	1,829	2,239	263	16.8%	410	22.4%	673	43.0%	増加	増加
純利益	315	634	▲307	319	101.5%	▲941	▲148.5%	▲622	▲197.7%	減少	減少
医業収支	▲1,638	▲1,777	▲2,982	▲139	▲8.5%	▲1,204	▲67.8%	▲1,343	▲82.0%	悪化	悪化
医業収支比率	84.4%	85.9%	79.9%	1.5		▲5.9		▲4.4		悪化	悪化
給与費比率	55.2%	55.3%	56.8%	0.1		1.5		1.6		上昇	上昇
材料費比率	38.1%	36.7%	43.4%	▲1.4	ポイント	6.7	ポイント	5.2	ポイント	上昇	上昇
経費比率	17.7%	17.0%	18.8%	▲0.7		1.9		1.2		上昇	上昇
繰入金比率	25.0%	22.8%	24.5%	▲2.2		1.6		▲0.5		上昇	下降
病床利用率注	76.6%	78.4%	74.5%	1.7	ポイント	▲3.9	ポイント	▲2.1	ポイント	下降	下降
延入院患者数	95,394	97,532	92,994	2,138	2.2%	▲4,538	▲4.7%	▲2,400	▲2.5%	減少	減少
延外来患者数	129,508	142,133	134,930	12,625	9.7%	▲7,203	▲5.1%	5,422	4.2%	減少	増加
入院平均単価	49,034	63,202	64,122	14,167	28.9%	920	1.5%	15,088	30.8%	上昇	上昇
外来平均単価	31,310	31,600	42,927	289	0.9%	11,327	35.8%	11,617	37.1%	上昇	上昇

※ 単位 金額：百万円 (平均単価は円) 患者数：人 比率：%

注 病床利用率 = 延入院患者数 / (日数 × 稼働病床数)